

浄水発生土（脱水汚泥）のモニタリング検査の結果について

会津若松地方広域市町村圏整備組合馬越浄水場の浄水発生土（脱水汚泥）のモニタリング検査の結果についてお知らせいたします。

採取年月日 平成24年8月6日（月）

セシウム134： 50 Bq（ベクレル）／kg

セシウム137： 75 Bq（ベクレル）／kg

セシウムの合計： 125 Bq（ベクレル）／kg

ヨウ素131： 検出されず

※ 国から浄水発生土（脱水汚泥）の取扱方針が示され、8,000 Bq／kg以下の場合は、処分場への埋め立て処分が可能となっておりますが、これまで搬出先が決まらずに場内に保管をしておりました。

しかし、12月13日から低濃度（400 Bq（ベクレル）／kg未満）の浄水発生土については、県内の最終処分場に搬出処分しております。

※ 水道水の検査結果については、検査の都度お知らせしていますが、セシウム、ヨウ素ともに検出されておられませんので、安心して飲用等にご利用ください。